

SS 探究 II C

放射線セミナー事前指導

令和4年6月17日（金）、本校の緒方則彦教諭が講師となって、2年生家政科を対象とした放射線セミナー事前学習を実施しました。まず、放射線に関する生徒の知識を確認するため、生徒には、放射線について自分自身もっているイメージなどを書き出してもらったり、放射線に関する〇×クイズに答えてもらいました。中には、意見が半々に分かれるクイズもあり、結果が発表されるごとに生徒は盛り上がっていました。その後、緒方教諭が準備をしたスライドを用いて、放射線が放出されるメカニズムについて説明を行いました。そして、授業の後半で、半減期のモデル実験を行いました。班ごとに、原子核に見立てたさいころ100個を準備し、さいころを振って1が出たら放射線を放出したと想定しました。次に、1以外の目が出たさいころの数を記録することで、放射線が残っている原子核の数は、減少の速度は次第に遅くなっていくことをグラフで確認しました。

生徒たちは、化学基礎の授業で原子について学んでおり、緒方教諭の質問に対して間髪入れずに回答する姿を見て、「すごいなあ」と関心しました。また、ユーモアを交え、生徒の気持ちをつかみながら授業を行う緒方教諭が印象に残るセミナーとなりました。



写真 左上：研修のようす
左下：実験のようすその1

写真 右上：原子核に見立てたさいころ
右下：実験のようすその2